



## 2.1 チャンネルBluetoothスピーカー 取扱説明書

品番

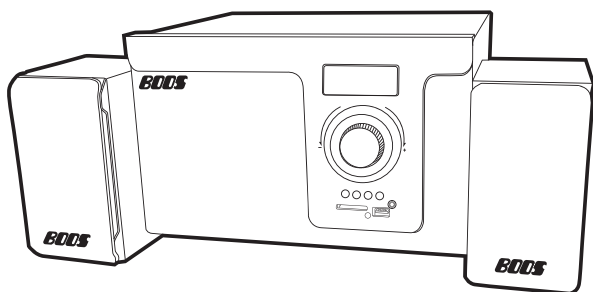
HNB-PWR4000-BK(BR) (ブラウン)

HNB-PWR4000-BKS (ブラック/シルバー)

HNB-PWR4000-WKS(ホワイト/シルバー)

HNB-PWR4000-BKG(ブラック/ゴールド)

HNB-PWR4000-WO (ホワイト/オレンジ)



日本国内専用  
Use only in Japan

- このたびはBluetoothスピーカーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、必要な場合に取り出せる様、大切に保管してください。

### もくじ

ページ

#### ご使用前に

安全上のご注意 .....	2~4
対応外部メモリについて .....	5
各部の名称 .....	6

#### 準備

リモコンの準備 .....	7
外部機器との接続 .....	8

#### 使いかた

Bluetooth機器との接続 ..	9
操作方法 .....	10
ボリュームを調節する ...	10
外部メモリの読み込み ...	10
再生/一時停止する .....	10
次/前の曲へスキップする ...	11
リピート設定 .....	11
イコライザーを使用する ...	11
外部の音声機器を接続して聞く ..	11

#### こんなときは

故障かな?と思った時 .....	12
仕様 .....	12
保証とアフターサービス .....	13

# 安全上のご注意

必ずお守りください

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## 表示の説明



**警告**

“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(\*1)を負うことが想定されること”を示します。



**注意**

“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷(\*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(\*3)の発生が想定されること”を示します。

\*1: 重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

\*2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

\*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

## 図記号の説明



禁止

⊘ は、禁止(してはいけないこと)を示します。  
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

● は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。  
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△ は、注意を示します。  
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



**警告**

### 火災・感電を防ぐために



**異常・故障時には直ちに使用を中止する**

- 使用中ときどき止まる。
- 使用中に異常な音がある。
- 本体が変形したりして異常に熱い。
- 落としたりしてキャビネットを破損した。
- こげくさい“におい”がある。
- ・ 発煙・発火・感電の恐れがあります。すぐに、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

## ⚠ 警告

### 火災・感電を防ぐために



#### 電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

- 電源はAC100Vのコンセントを使う
- 電源プラグとコンセントのホコリなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布でふき取る
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
  - ・ 感電・火災の原因となります。
- 電源コード・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
  - ・ 感電・ショート・発火の原因となります。
- 電源コードを傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、加工しない、重い物をのせない、挟み込まない、加熱しない
  - ・ 電源コードが破損し、感電・火災の原因となります。
- 電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
  - ・ 感電の原因となります。



#### 次のような場所には置かない

- 風呂場など、水がかかったり、湿気の多い場所
- 雨、きりなどが直接入り込むような場所
- 火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所 ● 直射日光の当たる場所
- 炎天下の車内 ● ほこり、油煙の多い(調理場など)場所 ● 振動の強い場所
- 腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所
- 極端に高温、低温、温度変化の激しい場所
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
  - ・ 感電・火災の原因となります。



#### 分解・修理・改造はしない

- ・ 感電・火災の原因となります。

## 免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品を業務用として使用された場合、保証適用外となります。

## ⚠ 注意

### けがを防ぐために



機器の上に乗ったり、上に重い物を置いたりしない

- ・ 倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。
- ・ 特にお子様にはご注意ください。



ヘッドホン、イヤホンの音量を上げすぎない

- ・ 耳を刺激するような大きい音量で長時間聞き続けると、聴力障害の原因となります。

## Bluetooth使用上のご注意

- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。  
本製品は、他の Bluetooth 機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費し続けます。
- Bluetooth を使用する場合は、見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや接触した状態の人体を挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
- Bluetooth 接続においては、**無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。**接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- Bluetooth 対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽 / 音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声途切れることがあります。
- IEEE802.11g/b の無線 LAN 機器と本製品などの Bluetooth 機器は、同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下や接続不能になる場合があります。  
この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。

### 対応プロファイル

- A2DP** ... デジタルオーディオプレイヤー - ヘッドフォン間などで用いられる、ステレオ音質のオーディオデータをストリーミング配信する。
- AVRCP** .. デジタルオーディオプレイヤー - リモコン間などで用いられる、操作対象デバイスをリモコンからリモート操作する。

※スマートフォンのBluetooth機能にも対応しております。

## お手入れについて

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。  
また、ぬれた手で抜き差ししないで下さい。感電やけがをすることがあります。  
汚れは、ぬるま湯か中性洗剤に浸した柔らかい布を固くしぼって拭き、さらに乾いた柔らかい布で水分や洗剤が残らないよう拭き取って下さい。

### お願い

- ・ お手入れには中性洗剤を使用して下さい。シンナー・アルコール・ベンジンなど使用しないで下さい。破損・変質の原因になります。
- ・ 化学ぞうきんを使うときは、その注意書に従って下さい。
- ・ スプレーをかけないで下さい。(掃除用、殺虫剤、整髪用など) 破損・変質の原因になります。
- ・ 水回りや 高温 (40℃以上) の所、常に薬品、油などを使用する場所では使用しないで下さい。

## 対応外部メモリについて

本製品は以下の外部メモリに対応しています。

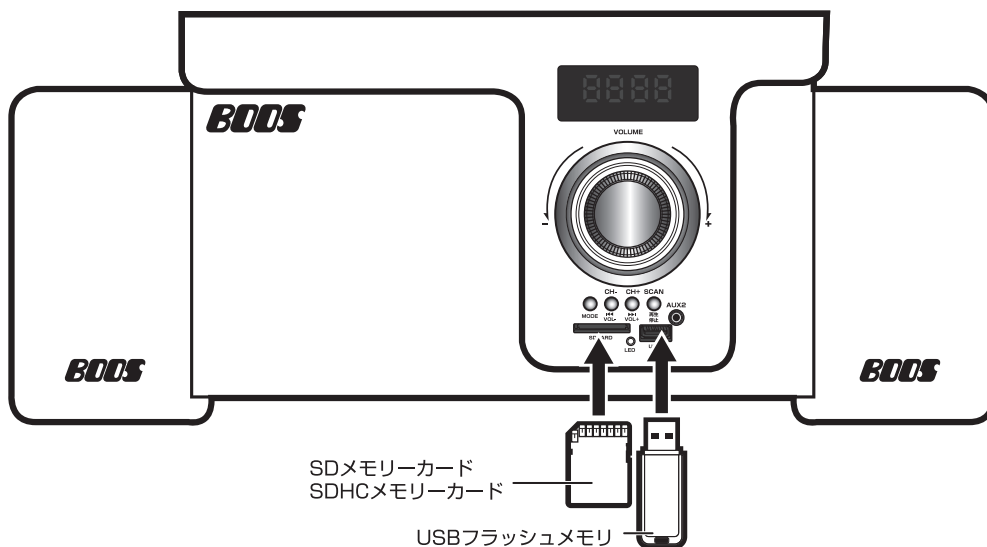
- ・ SD メモリーカード (1GB ~ 2GB)
- ・ SDHC メモリーカード (4GB ~ 32GB)
- ・ USB フラッシュメモリ (1GB ~ 32GB)

- すべての外部メモリ、すべての容量の動作保証をするものではありません。
- miniSD カード、microSD カード、microSDHC カードを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
- MMC (マルチメディアカード) での動作保証はしていません。
- SD、SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。



### 外部メモリの挿入

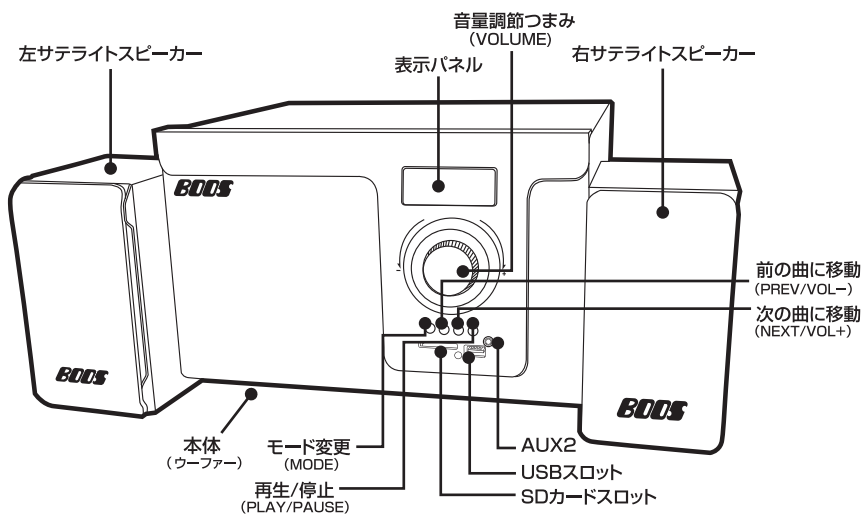
本体表面の USB ポート、SD カードスロットに外部メモリを挿入します。



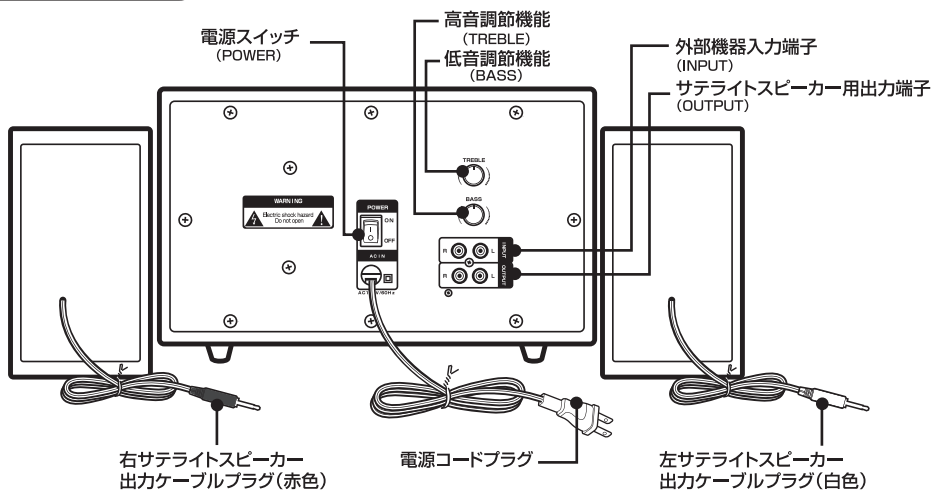
- 外部メモリを取り外す場合は、外部メモリや本製品の故障を防ぐため、転送や再生を停止してから行ってください。
- 本製品に搭載されている USB ポートは、USB フラッシュメモリのみ対応します。他の機器を接続すると本製品や外部機器の故障の原因となります。

# 各部の名称

## 本体表面



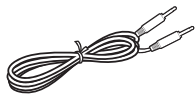
## 本体裏面



## 付属品



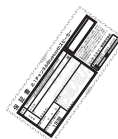
リモコン



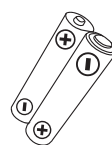
オーディオケーブル



取扱説明書



保証書

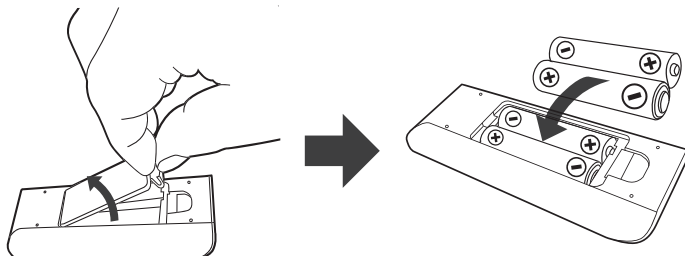


単4電池×2

# リモコンの準備

## 電池の入れかた

電池ケース部裏面のフタを開けて単四電池2本をセットしてください。



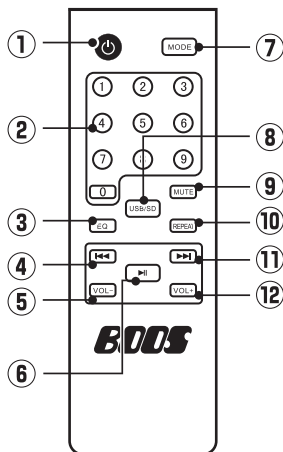
電池ケースの下部を指でつまみ、開閉ケースを開きます。

電池ケースの単四電池を取りはずし、単四電池を図のようにはめ込みます。

### ご注意

- 指定以外の電池を使用しないでください。
- 電池の極性(⊕と⊖)は正しく入れてください。

## 各部の名称



No.	ボタン名	はたらき
①	電源オン/オフ	• 本体の電源オン/オフをコントロールします。
②	選曲ボタン	• USB/SDモード時のみ選曲できます
③	イコライザー	• 再生中の音響効果を変更します。(P11参照)
④	前の曲に移動	• USB/SDカード時に再生中のトラックが前の曲へ戻ります。
⑤	ボリュームダウン	• 再生中の音量を下げます。
⑥	再生/停止	• USB/SDカード時に音楽を再生/停止を行います。
⑦	モード変更	• 再生機器を切り替えます。
⑧	USB/SD	• USBとSDモードを切り替えます。
⑨	消音	• 再生中の音量を0にします。
⑩	リピート	• USB/SDカード時に1曲リピート→全曲リピートに切り替わります。
⑪	次の曲に移動	• USB/SDカード時に再生中のトラックが次の曲へ進みます。
⑫	ボリュームアップ	• 再生中の音量を上げます。

※数字を押すと入力したトラックへジャンプし、トラックの音楽が再生されます。(トラックの読み込みに1~2秒かかります。)

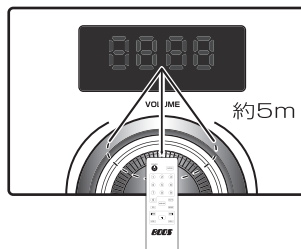
## 使い方

本体のリモコン受光部の正面から約5メートルの範囲内でお使いください。

### 正しく動作させるために

次のような場合、リモコンが正しく動作しないことがあります。

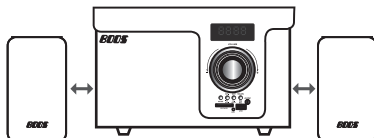
- 本体とリモコンの間に障害物があるとき。
- リモコン受光部に直射日光などの強い光が当たっているとき。



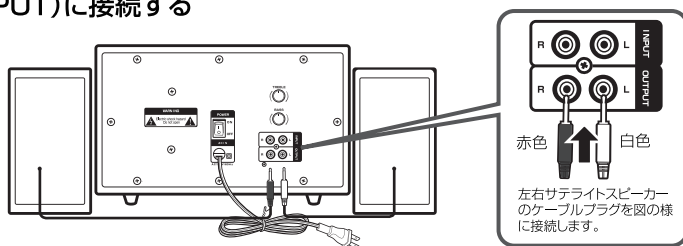
# 外部機器との接続

1 本体と左右サテライトスピーカーを平らな場所に設置する

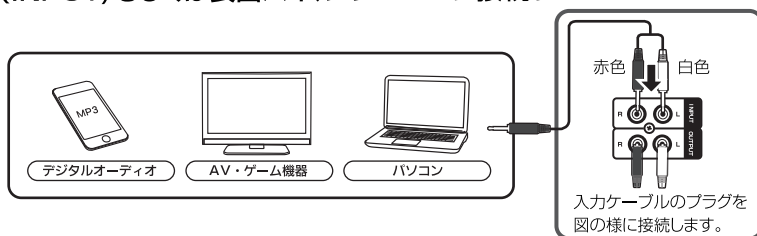
2 本体と左右サテライトスピーカーの周りには、音響用の空間を確保する



3 左右サテライトスピーカーのケーブルプラグを本体の出力ジャック (OUTPUT) に接続する

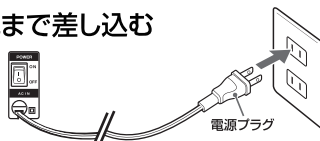


4 テレビやオーディオ機器の外部ケーブルを本体裏面の入力ジャック (INPUT) もしくは表面パネルのAUX2に接続する



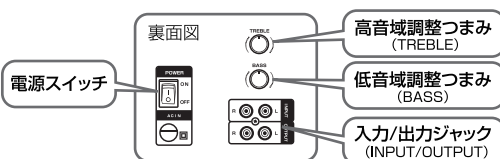
5 電源プラグをAC100Vのコンセントに根元まで差し込む

電源プラグをコンセントに差し込んでから、電源スイッチをONにしてください。故障の原因となります。



6 本体裏面の電源スイッチをONにし、表面の音量調節つまみ (VOLUME) をコントロールする。

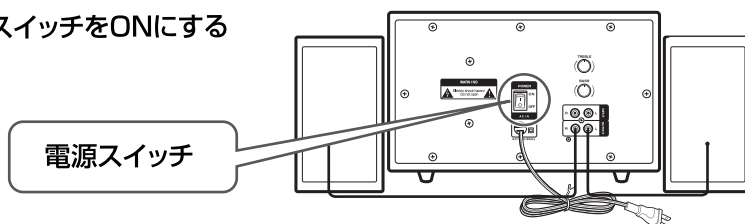
裏面の入力/出力ジャックの上部には高音域調整つまみ (TREBLE) と低音域調整つまみ (BASS) があります。お好みでご利用ください。



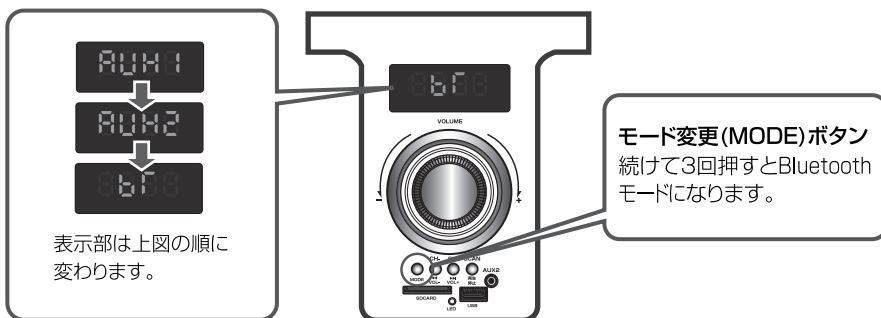


# Bluetooth機器との接続

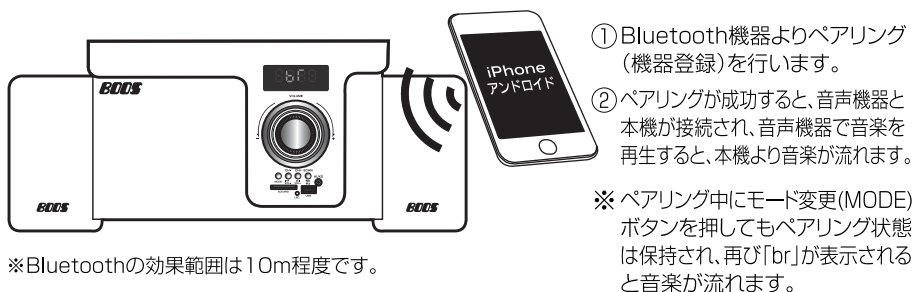
## 1 裏面の電源スイッチをONにする



## 2 表面の「モード変更(MODE)」ボタンを **br** の表示がでるまで押す



## 3 本体ウーファー付近にBluetooth機器を近づける

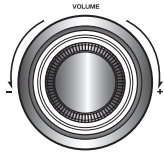


## 4 Bluetooth切断方法



# 操作方法


## ボリュームを調節する



つまみを回してボリュームを調節すると、液晶画面の表示も合わせて変化します。

表示は **U-00** から **U-60** の間で表示されます。

## 外部メモリの読み込み


1. 電源 ON の状態で外部メモリを接続すると、自動で再生が開始され、**0001** と表示されます。
2.  ボタンを押すごとに、下記の順に読み込み先が変わります。





※外部メモリの読み込みは、後に差した方が優先して再生されます。

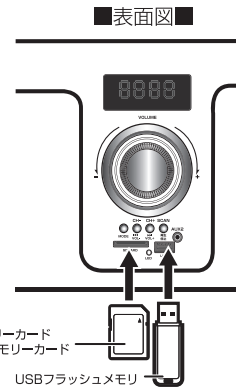
## 再生/一時停止する

音楽ファイル (MP3・WMA) の入った外部メモリを本製品に挿入します。外部メモリの中に保存されている音楽ファイルは自動的に検索され、再生が開始されます。

再生中に  ボタンを押すと、一時停止状態になり、**PAU** と表示されます。

もう一度、押すと再生されます。

- 音楽ファイルが再生されない場合は、以下の確認を行ってください。
  - ・  ボタンを押して再生を開始する。
  - ・  ボタンを押して読み込みメモリを変更する。
  - ・ 音楽ファイルが再生可能なフォーマットが確認する。



## 対応フォーマット

本製品で再生できるファイル形式は以下の通りになります。

MP3 : 32kbps ~ 320kbps(CBR, VBR) サポート

WMA : 48kbps ~ 192kbps(CBR, VBR) サポート

- 対応形式であっても、すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- DRM(デジタル著作権管理)ファイルには対応していません。

## 著作権について

テレビ、インターネット、CD などから録音したメディアのコンテンツを無断で複製・放送・上演  
有線放送・公開演奏・レンタル(有償/無償を問わず)することは法律により禁じられています。

## 次/前の曲へスキップする



ボタンで前 / 次の曲へスキップが行えます。

再生したい曲が再生されるまで、繰り返しボタンを押してください。  
(選曲スキップはUSB/SD カード時のみとなっています。)

## リピート設定

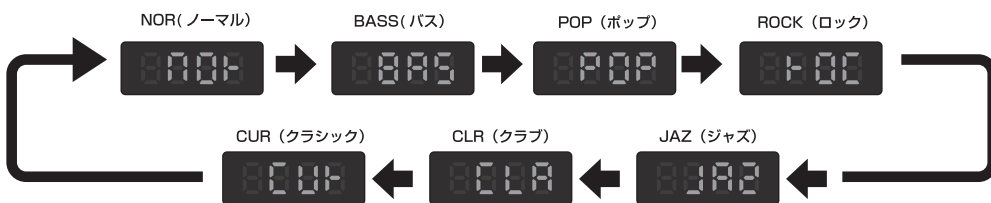
USB フラッシュ / SD メモリーカードモード時にリモコンのリピート設定ボタン **REPEAT** を押して、切り替えてください。



## イコライザーを使用する

リモコンの「EQ」ボタンでイコライザー（音響効果）を設定します。  
設定したいイコライザーになるまで、繰り返しボタンを押してください。

■イコライザーの切り替わり順（AUX1・AUX2モード時は設定できません。）



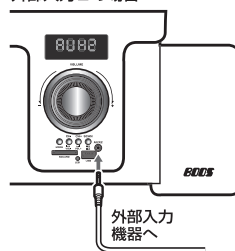
## 外部の音声機器を接続して聞く

スマートフォンやデジタルオーディオプレーヤーなどのイヤホン端子、ヘッドホン端子と本体裏面の外部入力端子 (IMPOT) か本体表面の外部入力端子 (AUX2) に3.5φステレオミニプラグ付接続コード (別売) でつないで、本機のスピーカーから音楽を楽しむことができます。

### 1 モード変更 (MODE) ボタンを押して

外部入力1 **AUX1** もしくは 外部入力2 **AUX2** に切り換える

外部入力2の場合



※外部入力1はP8を参照

### 2 接続した音声機器を再生する

### 3 音量調節つまみ (VOLUME) で音量を調節する

外部に接続した音声機器で、音量を調節することもできます。

# 故障かな？と思ったとき

修理をご依頼される前に、以下の点をご確認ください。

それでも異常のある場合は、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。

誤った修理は、火災や感電などの危険な事故につながります。ご家庭での分解修理は絶対にしないでください。

症状	原因	処置方法
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグがはずれている</li> <li>●音量レベルが下がっている</li> <li>●ヘッドホンが差し込まれている</li> <li>●入力/出力ジャックにケーブルが正確に接続されていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラグを確実に差し込む</li> <li>●音量レベルを調節する</li> <li>●ヘッドホンをはずす</li> <li>●ケーブルとジャックが接続されているか確認する</li> </ul>
<b>Bluetooth部</b> (本書においてMP3プレイヤー・スマートフォン等は全て「音声機器」と表記いたします。)		
Bluetoothが接続できない (ペアリングしない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●既に接続されている音声機器がある</li> <li>●Bluetoothの検出が可能状態でない</li> <li>●音声機器までの距離が離れている</li> <li>●対応プロファイル(P4参照)に適合していない</li> <li>●出力機器側のペアリング情報がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●接続機器のペアリングを解除する</li> <li>●モード変更(MODE)ボタンを「br」と表示されるまで押す</li> <li>●音声機器を本体に近づける(10cm以内)</li> <li>●適応機種に換える</li> <li>●もう一度ペアリングする</li> </ul>
Bluetooth機器の音質が悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音声機器までの距離が離れている</li> <li>●電波障害が発生する機器(※1)の近くである</li> <li>●音声機器で複数のアプリを実行している</li> <li>●音声機器のWi-Fiが作動している</li> <li>●音声機器との間に人体や壁などの障害物がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音声機器を10m以内まで近づける</li> <li>●電波障害が発生させる機器から離す</li> <li>●不要なアプリを終了させる</li> <li>●Wi-FiをOFFにする</li> <li>●障害物を避けて音声機器を対面させる</li> </ul>
Bluetooth機器の音が再生されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音声機器がミュートになっている</li> <li>●音声機器までの距離が離れすぎている</li> <li>●電波障害が発生する機器(※1)の近くである</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ボリュームを調節して音量を上げる</li> <li>●音声機器を10m以内まで近づける</li> <li>●電波障害が発生させる機器から離す</li> </ul>
雑音が多く聞きづらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>●モーター・蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機を雑音源から離す</li> </ul>

※1)他のBluetooth機器:コードレス電話・電子レンジ・無線LANルーター等、強い電波を放つ機器

## 仕様

スピーカー部	ウーファー	サテライトスピーカー
電源電圧・周波数	AC100V50/60Hz	
実用最大出力	30W	10W×2
周波数特性	20Hz~200Hz	200Hz~20kHz
S/N比	≥60dB	
インピーダンス	4Ω	
最大外形寸法	300(幅)×205(高さ)×245(奥行)mm	90(幅)×72(高さ)×125(奥行)mm
製品質量	約4.41kg	
付属品	リモコン 取扱説明書 オーディオケーブル 保証書 単4電池2本	

### Bluetooth部

適合企画	Bluetooth ver2.1 +EDR
対応プロファイル	A2DP /AVRCP/ HFP/ HSP
送信周波数範囲	2.4GHz(2402~2480MHz)
通信距離	10m(※他のBluetooth機器・コードレス電話・電子レンジ・無線LANルーター等の障害物がない場合)
電波強度	Class2(出力:2.5W/最大到達距離:10m)
対応機種	Bluetooth対応機器(パソコン・携帯オーディオプレイヤー・スマートフォン等) ※上記の各プロファイルに対応している事

仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。  
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください

## 修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。  
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

### ■お客様ご相談窓口

TEL **072-811-2555** 土日祝祭日を除く  
9:00～17:00

FAX 072-811-2556 (E-mail) support@hnb-hanbai.com

## 保証書

- 保証書は製品の箱に添付されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
- 補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

## 部品について

## 修理を依頼されるときは

## 持込修理

12ページに従って調べていただき、なお異常があるときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

保証期間中は、.....

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎているときは、.....

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ.....

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技術料 故障した商品を正常に修復するための料金です。

部品代 修理に使用した部品代金です。

便利 メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話 (       )		

お客様名	フリガナ